

2019年度 事業計画書

公益目的事業

1. こども会活動の指導及び育成

事業名	内容
<p>1. 大阪府こども会大会 安全教育普及モデル事業</p>	<p>[目的] 平成23年度までは、文化活動の発表の場としてブロックから、選出されたこども会が、コーラス、楽器演奏、地域の伝承芸能などの演技を行っていたが、こども会に入っていない団体に出演依頼しているため、本来のこども会活動の趣旨から離れて、ブロック内での選出に困っている現状を事業運営委員会において、実施内容等の改善検討し平成26年度より一般の方、誰でも参加できるこども会大会を実施することで、PRに努めたが、こどもの参加者が少なく、こども会大会を休止にして平成27年より単独で表彰式の実施とする。平成27年度より大阪府こども会大会の冠をスポーツ大会(ドッジビー)に付け開催した。(2019年度は第5回目の大会)</p> <p>[概要] 実施時期: 2020年2月8日(土)にて調整中 対象者: 大阪府内こども会員(各ブロックより低学年・高学年推薦) 募集方法: 事業運営委員会にて決定する。 運営方法: 募集方法と同じく事業運営委員会にて決定する。</p>
<p>2. 未来のこども会のカタチ プロジェクトの推進 平成30年度より(新規事業)</p> <p>近畿地区こども会連絡 協議会事業</p>	<p>[目的] 次代の地域を担う子どもたちの社会性、協調性、地域を愛する心を養うとする本来の目的に基づき、地域の指導者・育成者が役割を負担に感じることなく活動を進める主体者となり、地域の子育て活動を推進することにより、活動の活性化を図り、会員の増強に繋げることを目的とする。</p> <p>[概要] ①育成者カード(SHOWN CARD)を単位こども会に1枚配布する。 企業や団体の協力を得て、入場料割引、商品購入の割引、プログラムの提供などのこども会特典が付いた育成者カードのQRコードから近畿地区こども会連絡協議会ホームページに繋がりに協力者一覧等情報を掲載している。 ②地域に関する単位こども会づくり(まちあるき) 自分の暮らすまちをよく知るところから、次代のまちづくりを担う子どもを育成する。「参加体験型まちあるきプログラム」を進める。 ③こども会大会(こども会笑学校)の開催 従来からの地区研究協議会やジュニア大会、KYT中級指導者研修会、地区推進委員会などブロックで取り組んでいた事業を一括して大会を開催する。</p>

2. こども会指導者の養成

事業名	内容
1. 大阪府こども会育成者研修	<p>[目的] 市町こ連の役職員が、日ごろ直面している育成・指導上の問題点を共有することにより解決策を協議することで、こども会育成者・指導者相互の連携・資質の向上を図る研修会を実施する。</p> <p>[概要] 実施期間：年1回実施 2019年度は、11月中旬の土、日にて開催予定 対象：こども会育成者・指導者・役員 募集方法：市町村こ連を通じてチラシの配布、当連合会のホームページで開催要項を案内</p>
2. 市町こ連事務担当者会議	<p>[目的] 市町こ連事務担当者を対象として、2019年度当連合会の事業の概要説明及び安全共済会の事務手続き並びに各ブロックからの選出委員の確認と事務担当者相互の連携をはかる。</p> <p>[概要] 実施期間：年1回実施 2019年4月26日(金)ドーンセンターにて開催 対象：市町こ連事務担当者・安全共済会担当者 募集方法：市町こ連にメールで出欠案内、市町こ連会長宛郵送にて送付</p>
安全共済会加入説明	<p>年1回実施 2020年2月19(水)に実施予定 対象：市町こ連事務担当者・安全共済会担当者</p>
3. 全国子ども会連合会への派遣	<p>[目的] こども会育成者・指導者が技術を修得し、地域でのこども会活動の活性化を図るため、公益社団法人全国子ども会連合会が開催する各種研修会・講習会へ、こども会育成者・指導者を派遣する。</p> <p>[概要] 開催事業 (1)第53回全国子ども会育成中央会議・研究大会 「子どもたちの未来のための子ども会活動」をメインテーマとして開催 日時：2019年10月4日(金)～6日(日)2泊3日 場所：岡山県倉敷市芸文館、倉敷公民館、アイビスクエア 参加費：3,000円(情報交換会費、宿泊旅費は参加者負担)</p>

事業名	内容
<p>3. 全国子ども会連合会への派遣</p>	<p>※全国子ども会育成中央会議・研究大会と併せて表彰式を実施 公益社団法人全国子ども会連合会表彰(育成者・指導者各1名推薦予定) 表彰規程に基づき決定予定。</p> <p>[大会趣旨] 平成30年度に全子連安全共済会の会員数が350万人を下回り、さらなる激しい変化が想定される新元号時代に直面し、子ども達の未来のための子ども会活動とは、社会教育団体としての「子ども会」が子どもの健全育成を通じていかに地域の活性化に貢献できるか等について、全国各地の育成者・指導者が一同に会して英知を寄せ合い子ども会活動の充実、発展を図る。</p> <p>(2)全国子ども会ジュニア・リーダー研究集会 全国の子ども会ジュニア・リーダー(中学生・高校生年齢相当)を対象とする研究集会を開催する。地域社会における子ども会ジュニア・リーダーとしての資質の向上を図るための研究集会とする。</p> <p>日時: 2019年7月13日(土)～15(月・祝)2泊3日実施予定 場所: 国立オリンピック記念青少年総合センター(東京)予定 参加資格: 中学3年生・高校生年齢相当(ジュニアリーダー2年以上経験) 詳細: 別途連絡</p> <p>(3)全子連ユース運営会議 ユース会員は、全国のシニア・リーダーから、府県・市子連会長の推薦があり、全子連(執行理事会)で承認されたものが全子連ユース会員になる。 2019年度の運営に関し全子連ユース会員が主体的にかかわり、組織的な展開を進める。</p> <p>日時: 2019年5月11日(土)～12(日)1泊2日実施予定 場所: 国立オリンピック記念青少年総合センター(東京)予定 詳細: 別途連絡</p>
<p>4. 近畿地区子ども会育成連絡協議会</p>	<p>[目的] 近畿地区各府県・指定都市の連携を緊密にして、子ども会の発展を図り、もって子どもの健全育成に寄与することを目的とする。</p> <p>[概要] 2019年度から2年間近畿地区子ども会育成連絡協議会会長に就任する。それに伴い年4回(内1泊研修含む)会長、事務局長会議を開催する。 分担金府県年間50,000円指定都市10,000円、助成金その他の収入をもって構成する。(2年間事務局として担当する)</p>

事業名	内容
5. 安全普及啓発活動	<p>[目的] 「子ども会KYT」「防災」「交通安全」「スポーツ競技の練習や大会での事故防止」に重きを置き、行政及び関係諸団体とも連携をとり県・市子連、単位子ども会の安全普及啓発活動の一層の充実を進める。</p> <p>[概要] ・子ども会啓発初級指導者養成講習会は各都道府県・指定都市子ども会連合組織が実施 ・中級指導者講習会は各地区(ブロック)子ども会組織が実施、講師は地区の上級指導者が指導する。 ・上級指導者講習会は全子連が開催(講師謝金年間初級2万円、中級4万円、全子連が補助) 上記講師謝礼補助以外に4つに関する安全普及啓発活動に要した実費(10万円を限度)の補助金を全子連が支給する。</p>
6. 近畿地区子ども会大会	<p>[目的] 本大会では、児童、リーダー、指導者、育成者、行政、企業などの関係者が一同に会し、夢のある地域に向けて、子ども会の未来を探る。</p> <p>[概要] 実施時期： 2019年11月30日(土)14:00～20:30 育成者大会 12月1日(日)10:00～15:30 子ども会笑学校 実施場所： 大津市民会館・琵琶湖ホテル ※育成者、指導者、ユース、JL、地域の子どもや賛同企業、団体、行政など関係者が一堂に集うことで、出会いを演出する。また、通常永年育成者のみの顕彰を、単位子ども会に枠を広げる。さらに、子ども会の間接関係者(非会員の大人、子どもなど)を呼び込むことで広報に努める。</p>
7. 参加体験型まちあるき (育成者支援)	<p>[目的] 単位子ども会で「まちあるきシート」を持ち、身近な町のお宝(ひと、もの、ことがら、自然など)を探すまち歩きです。感性を養い、自分の町の良さを発見し、子ども達のふるさと意識を醸成します。さらにまちの人にインタビューをしかけることで、地域のつながりを再構築するとともに、地域における子ども会の認知につなげます。このプログラムを進める育成者に指導方法について支援します。</p>

3. こども会に関する調査研究及び資料の発行

事業名	内容
<p>1. 「こども会大阪」の発行 (社会福祉法人大阪府共同募金会からの配分申請予定)</p>	<p>[目的] こども会育成者・指導者に各種情報を提供し、こども会活動の推進に寄与するため、機関紙「こども会大阪」を発行する。 主な記事内容は次のとおり。</p> <p>[概要] (1)こども会活動及びジュニアリーダー活動の事例紹介 (2)こども会活動の現状と課題分析 (3)プログラム展開のアドバイス (4)ブロック交歓会・研修会の事業紹介 (5)当連合会の主催するこども会大会等の紹介</p> <p>発行様式: A4判4頁、年2回は6頁、10,000部発行(カラー印刷)</p> <p>実施時期: 年間4回、6・9・12・3月発行</p> <p>配布対象: こども会育成者・指導者及び公共施設</p> <p>編集: こども会関係者等から数名の編集委員を組織し、編集会議をもって発行作業にあたる。</p> <p>編集会議: 年3回程度実施予定</p>
<p>2. 大阪府こども会基本調査及び「データブック」の発行</p>	<p>[目的] 大阪府内のこども会の実情を知るため、こども会の会員数や事業等について市町こ連を通じて調査を実施し、こども会活動の運営に活用するため、その結果を「大阪府こども会データブック」として発行し、関係機関団体等に配布する。</p> <p>[概要] 発行様式: A4判約44頁、400部発行</p> <p>実施時期: 年1回発行、データ調査8月、回収集計9月～11月</p> <p>調査対象: 大阪府内のこども会</p> <p>配布先: 各市町こども会育成団体及び関係行政・団体等</p>
<p>3. ブロック交歓会</p>	<p>[内容] 大阪府内の7ブロックがブロック単位で実施するこども会スポーツ大会(駅伝大会、ソフトボール大会、グランドゴルフ大会等)の事業に、効果的な成果を上げるため共催分担金(事業費の1/2以下、かつ40,000円以内)を交付する。</p> <p>実施期間: 年1回実施</p> <p>対象: 各ブロック単位</p>

事業名	内 容
4. ブロック研修会	<p>[内 容] 大阪府内の7ブロックがブロック単位で実施することも会の育成・指導上の研修会事業に、効果的な成果を上げるため共催分担金(事業費1/2以下、かつ40,000円以内)を交付する。</p> <p>実施期間:年1回実施</p> <p>対 象:各ブロック単位</p>
5. 講師の派遣	<p>[内 容] 子ども会活動振興及び育成者支援のため各ブロック、市町こ連の主催する研修会や研究会に派遣する。</p> <p>[概 要] 講 師:当連合会専門員、外部講師等</p> <p>相 談: ジュニアリーダー育成、各種研修会の講師</p>

4. 功労者顕彰事業

事業名	内 容
1. 大阪府子ども会表彰式 (大阪府共催事業)	<p>[目 的] こども会活動の発展に貢献したこども会並びに指導者・育成者(個人及び団体)を表彰する。</p> <p>[概 要] 実施時期: 2020年1月19日(日)14時から15時まで</p> <p>実施場所 :ホテルプリムローズ大阪</p> <p>内 容: (1)大阪府優良こども会表彰(知事表彰)大阪府担当 (2)一般財団法人大阪府こども会育成連合会表彰 (個人・団体育成者表彰)府こ連担当 (3)公益社団法人全国子ども会連合会表彰伝達</p>
2. その他の顕彰	<p>「内 容」</p> <p>(1)公益社団法人全国子ども会連合会表彰 (2)近畿地区子ども会連絡協議会表彰 (3)憲法記念日大阪府知事表彰 (4)青少年育成大阪府民会議表彰 (5)文化の日の教育功労表彰(教育委員会表彰)</p>

5. その他

事業名	内容
<p>1. アウトドアチャレンジ 実行委員会</p>	<p>[内 容] 大阪府内11の青少年団体が集まってアウトドアフェス「チャレンジ広場」を運営します。</p> <p>参加団体 (一社)ガールスカウト大阪府連盟・(一財)大阪市青少年活動協会 (公財)大阪YMCA・大阪府キャンプ協会・日本ボーイスカウト連盟 (一財)大阪府青少年活動財団・NPO法人ナック・(公財)大阪YWCA 大阪市子ども会育成連合協議会・(一財)大阪ボーイスカウト振興協会</p>
<p>2. 市町こ連会長会議</p>	<p>[内 容] 2019年6月下旬に開催し府こ連平成30年度事業報告・決算報告及び2019年度事業計画・予算等について報告し、府こ連運営全般について意見を聞かせていただき府こ連運営に反映していく。</p> <p>現況解散中の市町村こ連に於ける単位子ども会の安全共済会への加入依頼</p>
<p>3. 事務担当者研修 (近畿地区) 全子連主催</p>	<p>[内 容] 事務全般について、効率の良い事務を遂行できるように研鑽を詰める内容とします。</p> <p>開催単位:地区別に開催する。</p> <p>日 時: 平成2019年4月19日(金)13時から16時まで</p> <p>場 所: 大阪府こ連会議室</p> <p>詳 細: (1)共済事業研修 ・平成30年度の運営に関する説明 ・ネット申込システムについて ・共済金支払い状況・その他保険について (2)平成30年度全子連の事業について (3)安全普及啓発活動について (4)その他</p>
<p>4. 賛助会費</p>	<p>[内 容] 当連合会は時代の要請に応えるべく、「地域で子どもを育てよう!」をモットーに地域の関係機関・団体との連携を強め子ども会活動の活性化を図り、事業の推進に努力を重ね「公益目的事業」「安全共済会事業」の充実を図るため賛助会員の制度を設ける。</p> <p>賛助会員規程に基づき実施する。(会費の口数については制限しない。)</p> <p>(1)個人会員 一口 5千円 (2)法人会費 一口 1万円</p>

安全共済会事業

1. 安全思想の普及に関する事業

事業名	内 容
1. 安全教育推進研修会	<p>[目 的] 安全な子ども会活動を行うため、安全教育に関する研修会を実施する。 実施時期： 年1回 開催、2019年7月初旬の予定</p> <p>[概 要] 対 象 者： 子ども会指導者、育成者、役員、事務局担当者 募集方法： 市町こ連を通じてEメールにて開催案内し、当連合会ホームページでの開催要項の案内</p>
2. 安全教育普及モデル事業 (大阪府子ども会大会として実施する)	<p>[目 的] 子ども会活動の活性化と安全なスポーツ活動の運営を考慮しながら、安全教育普及モデル事業としてスポーツ大会を実施する。</p> <p>[概 要] 実施時期： 年1回開催(種目等については3年で見直す。) 種 目： 今後の種目及び実施運営について、事業運営委員会にて検討する。 対 象 者： 子ども会指導者、育成者、役員、事務局担当者 募集方法： 市町こ連を通じてEメールにて開催案内し、当連合会ホームページでの開催要項の案内する。 場 所： 2020年2月8日(土)の予定で事業運営委員会により決定する。</p>
3. 安全共済会事業の広報	<p>[目 的] 日頃の子ども会活動の実施において、育成者・指導者に対して安全な活動の周知徹底を図るため、広報事業を実施する。</p> <p>[概 要] 実 施 時 期： 通年 対 象 者： 大阪府内の地域子ども会会員及び育成者、指導者、役員 広報の方法： 市町子ども会育成団体(市町こ連)を通じてちらしを配布、当連合会ホームページで案内する。</p>

2. 共済会事業

事業名	内 容
2. 共済金給付	<p>[目 的] 子ども会活動中に発生した事故に対して、共済金を支給する。</p> <p>[概 要] 共 済 期 間： 4月1日から翌年3月31日までの1年間 対 象 者： 大阪府下の子ども会会員で当連合会安全共済会に加入した被共済者 募 集 方 法： 市町こ連を通じて募集する。 掛 金： 一人当たり年額350円(10月1日以降に加入の場合300円) 内 訳： 共済掛金年額200円、その他会費150円 共済金の例： 死亡6,000,000円、後遺障害70,000～6,000,000円、 共済金の給付決定： 安全共済会審査委員会を開催し、給付申請の審査をおこなっている。(審査委員会年6回開催他の月は、審査部会を開催) 適正な事業運営の確保： 安全共済会事業の適正な運営を監視する機関として、(安全共済会運営委員会)を設けている。(年6回開催)</p>